

話題のパレット

身近な話題を
お寄せください
☎0244-42-1613
村づくり推進課企画係

なつはぜのベーグル新登場



イチゴ、ブルーベリー、カボチャ、エゴマなど季節のベーグルも人気が高い『村カフェ753(なごみ)』(深谷)に、新たなご当地ベーグル『いいたてナツハゼ』が登場しました。10月1日から期間限定の販売です。使用するのは『ニコニコ菅野農園』(宮内)のナツハゼ。爽やかな酸味とやさしい甘さが、もちもち食感のベーグルと相性抜群です。この機会にぜひ味わってみては。



9月下旬に農園で
ナツハゼを収穫！

色とりどりのダリア咲く



三浦タツ子さん(白石)が自宅横の農地に咲かせた色とりどりのダリア。友人・知人と異なる品種を交換しているうちに種類が増えていったそうです。「長い期間咲くのがいいですね」と三浦さん。掘り起こした球根の管理を丁寧に行い、毎春植え直して、美しいダリアを咲かせています。



はなれていても

西 恭平さん(八木沢・芦原) 福島県三島町在住



震災時は仙台の大学を卒業する時で、そのまま、木造住宅を造る長野県内の工務店に就職しました。
祖父が林業の会社を営んでいましたが、自分は高校に進学した時から村を離れていて、林業や農業を継ぐとは思っていませんでした。しかし建築の仕事をしているうちに、素材としての木の魅力を改めて感じるようになりました。

また林業の人材不足も実感して、自分の中にあったさまざまなものがつながついていったんですね。農山村で暮らしたかったし温泉があることも気に入って、奥会津の三島町に移住。林業と建築業を営む現在の会社に就職しました。
古い民家を購入し、内装には自分で伐った木を使い、生活の一部に使えることも、山



妻の茉美さんと遊ぶ長男の悠杜(はると)君。肌触りのよい木の床にお気に入りのミニカーを並べてピース。

の仕事の魅力です。今の自分は本当に木が好きですね。
大学時代の同級生と結婚し、長男が生まれて、現在は家族3人で暮らしています。
実家の庭にも三島特産の桐の苗木を植えました。村に行つた時には、スポーツ公園や学校なども立派になったなあと思つています。
また、村で新しいチャレンジをしている若い人の話題をテレビで知つたりすると、会つたこともない皆さんですが、自分も頑張ろうという気持ちになりますね。生まれ育った故郷であり、暮らしのルーツである飯館村は、自分の誇りでもあるし、これからもそれを軸に生きていくんだらうと思つています。

交流センター「ふれ愛館」だより

図書コーナーは新刊も充実

「読書の秋」を楽しみましょう



話題の小説や実用書、絵本や児童書はもちろん、情報誌や健康雑誌も貸し出しています。

● 交流センターの図書コーナーをぜひご利用ください。貸出時間は平日の午前8時30分から午後5時までです。

● 利用者の忘れ物を保管しております。傘の置き忘れなど心当たりのある方は来館の際に窓口へお声がけください。

問 交流センター「ふれ愛館」

☎0244(42)0072

第22回 読書メッセージコンテスト

「この本は面白い」「かつて読んだこの本が心に残っている」などあなたの1冊を紹介するメッセージを募集しています。

用紙の配布・提出先▼交流センター「ふれ愛館」※住民課窓口にも専用ポスト
締切▼令和3年10月15日

遊休地を活かす事業を



一條社長(右)と社員の
庄司浩之さん(伊丹沢)

旧白石小学校に事務所を置く『リファア』は、土木建築業を営む傍ら、村内の遊休地で農作物の栽培を行っています。今年はハウスと露地でインゲン、ピーマン、アピオス(北米原産のイモ)、サツマイモ、小菊などを栽培。道の駅の直売所にも一部を出荷しました。「村の役に立つことを実現したい」と一條貴裕社長(深谷)。今後の事業展開に向けても社員と共にアイデアを練っています。

